

越美砂防の旬な現場をご案内します



当事務所管内の工事も今が最盛期です。当事務所が実施する砂防事業は山間部で行っており、普段はひと目に付きにくい現場が多いため、砂防事業に対する理解を深めていただくために、新聞記者等の方を対象とした現場見学会を11月5日(月)に開催しました。

見学会は、現在工事が進められている箇所や今年9月に台風16号の豪雨で土石流が発生した箇所、岐阜大学応用生物科学部の平松准教授と(株)山辰組等が共同で進める既設砂防堰堤を利用した小水力発電実験などをご案内しました。

参加された記者の方からは、「今まで砂防のことは知らなかったが良く分かった。」「現場の大変さが分かった。」等の感想をいただきました。



切り土面に現れた断層破砕帯を見学
(大蔵谷第1砂防堰堤道路工事)



復旧工事が進む山腹崩壊箇所
(八草川山腹工事)



既設砂防堰堤において呼び水サイフォン排水装置を使用した小水力発電実験
(山の谷第1砂防堰堤)



台風16号による橋梁閉塞箇所
(品又谷【揖斐川町坂内坂本地先】)



建設が最終段階となった瀬戸谷第1砂防堰堤
(鋼製透過型砂防堰堤)